

「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」 佐久間東幹線（山線）他増強工事における 工事費の状況について

2024年 6月 26日
広域系統整備委員会事務局

- 東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画のうち、電源開発送変電ネットワーク（以下、電発NWという）が事業実施主体である佐久間東幹線（山線）他増強工事については、工事費増額を受けた2023年3月までの検証取りまとめにより、見直し後の概算工事費を1,430億円（23年3月時点）と示したところ。
- しかしながら、他工区はもとより先行工区も更なる精査が必要となることから、2023年4月以降も継続的にコスト低減の状況について確認する必要があるとした。
- そのため、コスト等検証小委員会（以下、コスト小委という）において、2023年3月の検証取りまとめ以降も電発NWの工事費変動状況の確認を継続的に行ってきたが、概ね送電工事の請負発注が完了し、残りは電線などの資材発注が主であるため、資材未発注分の物価変動を考慮した2024年6月時点の概算工事費見通しを取りまとめたことから、本日、その報告をする。
- これにより、コスト小委での電発NWの工事費変動状況の継続的な確認については終了する。

■ 佐久間東幹線（山線）他増強工事の工事費増額に関する検証結果について（2023年3月27日）一部抜粋

8. 今後の継続的な確認について

今般の検証において、限られた時間の中で一般送配電事業者の協力の下、コスト低減を行ってきた。ただし、先行工区について一定程度のコスト低減を提案したに留まっており、他工区はもとより先行工区も更なる精査が必要となる。

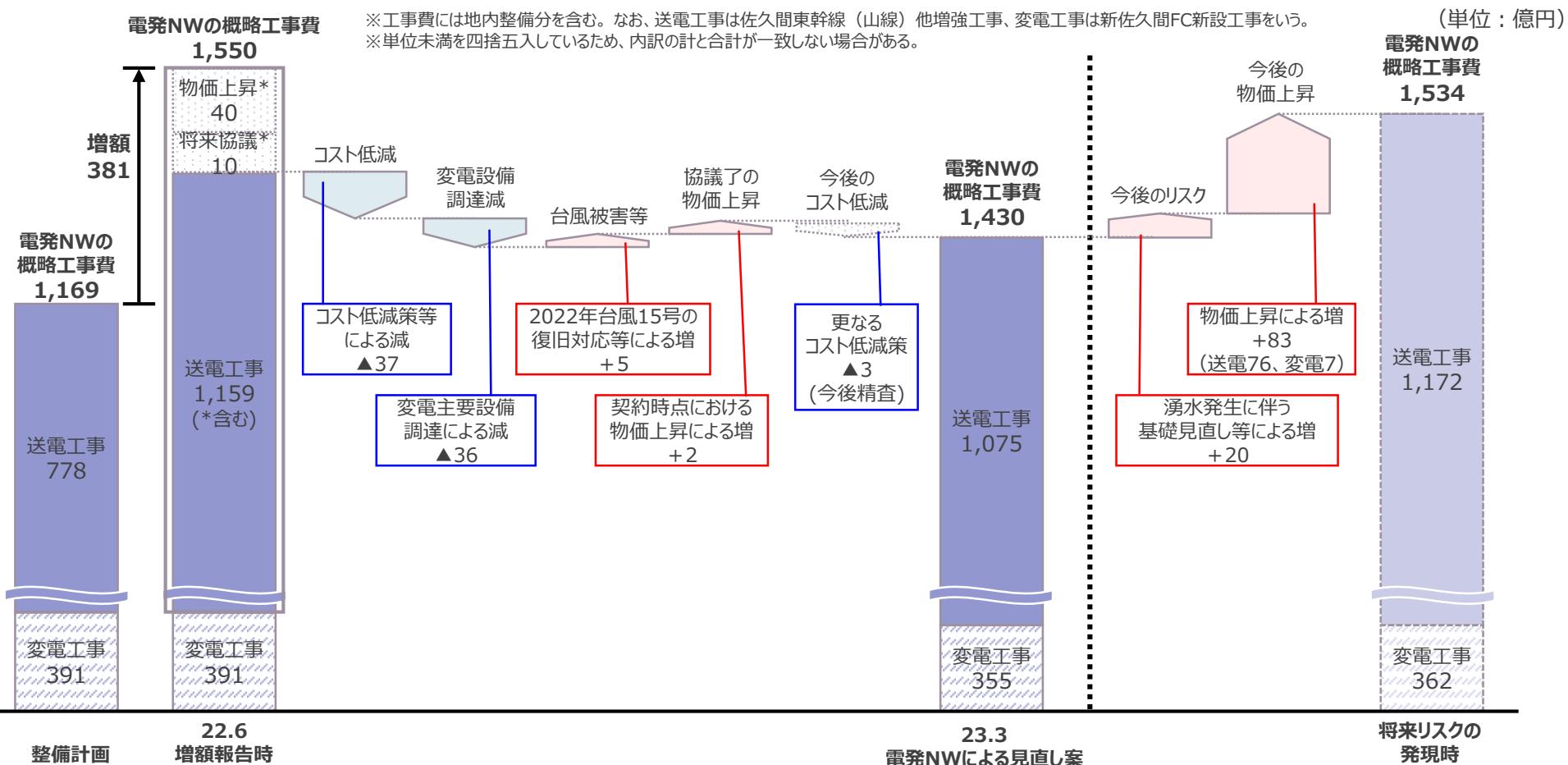
既にこれまでの検討において、一般送配電事業者の知見や確認事項は共有されていることを踏まえれば、まず基本的な対応として、今後のコスト低減策の反映については事業実施主体である電発NWが自ら精査した上で、各一般送配電事業者の協力も仰ぎながら、広域機関にて確認することで本整備計画を進めていくこととしたい。

また、今後のコスト低減についても、現地に入る中で現場での工夫の余地がないか、電発NWがしっかりと検討する仕組みを構築する必要がある。

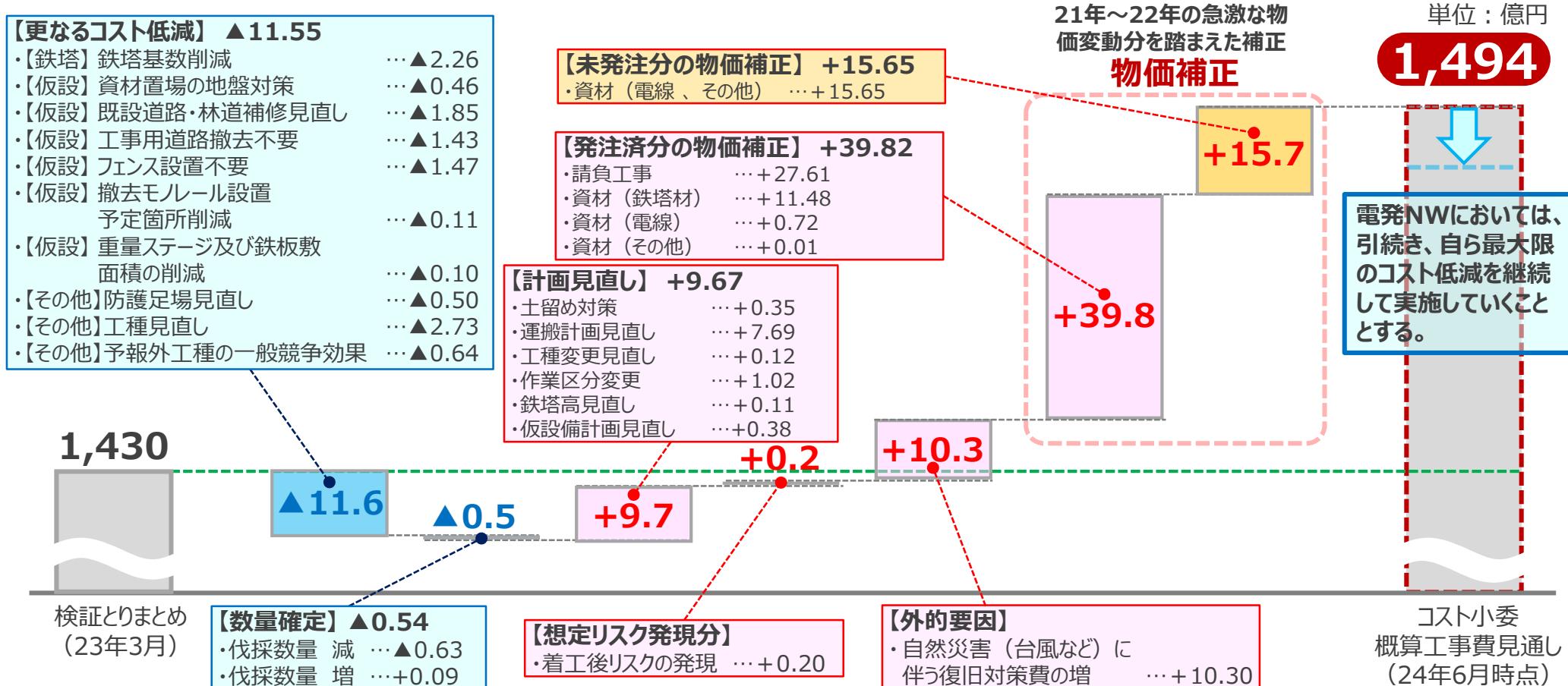
なお、今後避けられない工事費増額が発生する可能性もあり、その都度、コスト小委にて審議すれば工事の遅延につながる恐れもある。

既に明示している工事費増額の可能性の中で、例えば保安林解除の手続きにおいて必要な工事を求められる可能性はまだ残っている。このため、交渉の結果、工事費増額が不可避である場合など、今回の検証で示された将来想定されるコスト増要因が顕在化し、その増額が将来リスク発現時の概算工事費内に収まる場合は、工事の遅延とならないよう必ずしもコスト小委での事前承認までは必須としないものの、工事費増額を把握した時点でまず速やかに広域機関に報告の上、事業に応じて事前又は事後にコスト小委に諮ることとする。

- 2022年6月に電発NWから広域機関に報告があった時に1,550億円まで増額した電発NWが実施する佐久間東幹線（山線）他増強工事の工事費は、検証の結果、変電工事と合わせて2023年3月時点で1,430億円まで低減可能だと考えられる。ただし、更なるコスト低減も想定される一方で、今後の増額リスクも想定した場合には最大1,534億円となる可能性もあり、引き続き、電発NWにコスト低減に向けた不断の努力を求めてることとした。



- 23年3月の検証とりまとめ時点では、概算工事費見通しが1,430億円であった。
 - その後、更なるコスト低減などにより▲12億円の減額となった一方で、計画の見直し、外的要因である自然災害に伴う復旧対策費に加えて、23年3月時点の概算工事費見通しに考慮されていなかった21年～22年の急激な物価変動分を踏まえた補正をしたことで+76億円の増額となった。
 - これまでの確認結果を踏まえると、**24年6月時点における概算工事費は1,494億円となる見通し。**



- 23年3月の検証取りまとめから工事費変動状況を継続的に確認（計7回）してきており、概ね送電工事の請負発注が完了し、残りは電線などの資材発注が主であるため、資材未発注分の物価変動を考慮した24年6月時点の概算工事費見通しを取りまとめたことから、その内容を報告した。

■ 広域系統整備委員会 ★コスト等検証小委員会

事業実施主体	2022年度				2023年度				2024年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
東京 中部 間連系 設備	東京 PG				★	★	★	★	■ (完了)	
	中部 PG				★	★	★	★	■ (完了)	
	電発 NW	★	■ (非公開) ★★★	★	★	★	★	■	■	■

工事費変動モニタリング